

ロボットアイデア甲子園 群馬大会 発表会

2022年11月12日(土)開催 上毛新聞掲載記事

金子さん^(高) 最優秀賞

ロボット甲子園群馬大会



太田

高校生が新しいロボットのアイデアを競う「ロボットアイデア甲子園」の群馬大会が12日、太田市東金井町の製造会社「日本治具」で開かれた。写真。応募のあった15人から選ば

れた5人が参加。最優秀賞に、太田工高2年の金子深太郎さんの「災害用探索ロボット Duckbill」が選ばれた。

「Duckbill」はオーストラリアに生息するカモノハシのこと。これに着眼点にして、薄い体を細い道での探索に、大きなくちばしをがれき撤去用のアームに生かすアイデアを提案した。

金子さんは「毎年のように災害で犠牲者が出るのが辛かった。人の役に立つロボットが作りたかった」と話した。

金子さんは来年1月の全国大会(大阪)に出場する。大会は日本ロボット工業会などが主催している。地区大会が本県で開かれるのは初めて。

(時田菜月)